

指定管理者制度第三者評価委員会 結果概要

福知山市駅前広場及び福知山市自転車等駐車場について、指定管理者制度第三者評価委員会において審議を行った結果概要は、以下のとおりです。

指定管理施設の概要	施設名：福知山市駅前広場及び福知山市自転車等駐車場 所在地：福知山市駅前町 1037 番地ほか 指定管理期間：平成 29 年 4 月 1 日～平成 36 年 3 月 31 日（7 年間） 所管部署：土木建設部都市整備課 電話番号 0773-24-7048
指摘内容	<ul style="list-style-type: none">① 市民の視点 利用者の要望や意見等を取り入れることについて、アンケートBOXの設置を提案しているが、アンケート結果をどのように反映させていくかを考えてほしい。具体的な対応について掲示板等で対応の表示をするのであれば業務計画に反映する。また、アンケート結果がどのように運営に生かされるのかについて、業務計画に記載する旨指導があった。（また、市も結果についてチェックを行うこと。）② 財務の視点 諸経費の削減としてLED電球の交換とあるが、交換費用が大きいことから実施可能か、突然の撤退等が生じないようリスク管理が必要である。③ 収益性・成長性の視点 定期利用者数について、増加させるための方法について効果的なPR方法を検討し、業務計画書に記載すること（公立高校へのアプローチ）④ 業務の基礎的な内容に関する研修は年度早々に行うよう指導すること。（4月の時点で訓練されていて然るべきである。（研修時期の見直し））また駅前の施設であり「地域の顔」となる。利用者とコミュニケーションを取り、良好な関係を築きながら公共施設の運営を行うよう指導すること
今後の対応	<ul style="list-style-type: none">① について、アンケートを随時回収し、アンケート結果に対して早急に対応するとともに改善の取組みについて管理事務所の周囲に掲示する。③ について、ホームページの作成を行い、内容を充実させることにより、駅周辺のポータルサイトとして利用いただけるよう情報発信を行う。④ について、4月中に職員への研修を終えるとともに、親切で丁寧な窓口対応を心がけ利用者との良好な関係の構築・地域の清掃活動等にも参加する。

指定管理者制度第三者評価委員会 結果概要

福知山市公設地方卸売市場について、指定管理者制度第三者評価委員会において審議を行った結果概要は、以下のとおりです。

指定管理施設の概要	施設名：福知山市公設地方卸売市場 所在地：福知山市問屋町 63 番地の 1 指定管理期間：平成 29 年 4 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日（5 年間） 所管部署：農林商工部 農業振興課 電話番号 0773-24-7044
指摘内容	<ul style="list-style-type: none">① 指定管理者と市や関係者との連携を深め、生産や流通の情報共有を行うこと② 計画についてはある程度の記載があるものの、今後さらに具体的な成果や目標の設定を行った上で事業の実施をすること③ SNS 等での PR の提案があったものの、関連店舗の撤退が続けばこの事業計画自体が成立しないこととなるため、条例等の関係はあるが、より直接的な働きかけをすること④ 市民に向けての PR 活動等の記載があったが、成果を挙げるため、活動の内容・目的・ターゲットの絞込みを行い、より具体的なものとした上での実施すること⑤ 今回の指定期間のうちに、市場のあり方（指定管理で継続するのか、市直営とするのか、民営化するのか、等）について検討し、今後の施設の方向性を定めること
今後の対応	上記の指導事項について、これらの内容を指定管理者に伝えるとともに、事業実施時には効果的な運営が行えるよう取り組む。今後の市場のあり方については平成 29 年度以降の指定期間において、方向性を定める。

指定管理者制度第三者評価委員会 結果概要

福知山市治水記念館について、指定管理者制度第三者評価委員会において審議を行った結果概要は、以下のとおりです。

指定管理施設の概要	施設名：福知山市治水記念館 所在地：福知山市字下柳 39 番地 指定管理期間：平成 29 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日（3 年間） 所管部署：地域振興部 まちづくり推進課 電話番号 0773-24-7033
指摘内容	<ul style="list-style-type: none">① 市民の視点 広報掲載等について Facebook など SNS の利用とあるが、どのメディア媒体を利用するのか記載してほしい。また会員について、高齢の方ばかりと思うができるのか。市がバックアップするのか、市と事業者の役割分担を明確にしてほしい。個別件数計画として、何を何回実施するかを把握してほしい。② 自主事業について、繁忙期があると思われるので通年での傾向を把握し、月間の集客目標を立ててほしい。また集客に加えて利用の有料化についても検討してほしい。③ 後継者育成について検討してほしい。④ 旅行会社向けのパンフレットはあるか、観光協会との連携、動線を見て立ち寄ってくれる仕組み作りを考えてほしい。⑤ 他の社会教育との関連、図書館や公民館に水害に関する図書を置くなど、若い世代への働きかけも行っていく必要がある。
今後の対応	<ul style="list-style-type: none">① について、SNS として Facebook（年 8 回以上）や LINE（年 8 回以上）を活用し、実施方法については、会員に習得していただいた上で活用できるようにする。② について、通年における自主事業参加者は 1,000 人を目指すとともに、時間別の利用者数を調査し、今後の開館時間について検討する。③ について、地域住民を中心に、新規会員の加入を図るなど後継者育成に努めるとともに、新規会員の加入の際にはマニュアルの活用により語り部の継承を図る。④ について、現状のスイーツマップやまち歩きマップなどの現状ルートに加えて、観光協会や旅行会社と協力し、観光ルートに組み込むこと等により団体旅行客の誘致を図る。⑤ について、現状は市内の小学校の一部が授業で当施設を訪れているが、今後、全ての小学校に対して案内を行うなど働きかけを行う。